

新開発の「スリムブロック型」LED バックライトを搭載し、
エリアコントロール技術により高いコントラストと階調表現を実現する
「WOO」 ZP05 シリーズを発売



L42-ZP05



L37-ZP05

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社(取締役社長:渡邊 修徳/以下、日立)は、新たに開発した独自の「スリムブロック型」LED バックライトを搭載し、エリアコントロール技術による高コントラスト・高階調と省電力を実現するHDD内蔵 地上・BS・110度CS デジタルハイビジョン液晶テレビ「WOO」 ZP05 シリーズを、10月中旬から順次発売します。

■ 型式・価格および発売日

方式	画面サイズ	型式	表示画素数 (水平×垂直)	発売時期	本体希望 小売価格	当初月産台数
液晶	42V 型	L42-ZP05	1,920×1,080	10月下旬	オープン価格	6,000台/月
	37V 型	L37-ZP05		10月中旬		

ZP05 シリーズは、さらなる画質向上を目指して、新開発の「スリムブロック型」LED バックライトシステムを搭載した高画質液晶テレビです。「スリムブロック型」LED バックライトでは、分割した各ブロックごとにバックライトの発光をそれぞれ独立してコントロールします。映像の明部は高輝度を維持し、暗部は黒をより沈みこませることで高コントラストを実現します。加えて、独自のアルゴリズムにより、ブロックごとの発光量を微細にコントロールすることで、黒の微妙な階調表現を可能にし、表現力が向上しました。これら「スリムブロック型」LED バックライトによる高画質技術を従来機でも採用している「インテリジェント・オート高画質 2」と組み合わせることで、視聴環境に適応した高画質を実現します。

「スリムブロック型」LED バックライトは高画質を実現するだけでなく、エリアコントロールにより、映像の暗部ではバックライトの無駄な発光を抑えることで低省電力化を実現します。これにより年間消費電力量を L42-ZP05 は従来機比*1 約 27%、L37-ZP05 は約 21%削減しました。本シリーズは 2010 家電エコポイント制度の対象となっています。

また、500GB の HDD を内蔵し、「ハイビジョン 8 倍録画*2」で約 400 時間*3 の長時間録画を可能としました。加えて、重心を低くした落ち着いたスタイルに、クリア材とメタルを組み合わせた新しいデザインを採用し、設置された空間を上品に演出します。

なお、今回発表の機種は「T ポイントサービス*4」の対象機種です。

■開発背景

2010 年度は家電エコポイント制度が継続され、地上デジタル放送への完全移行に向けて大きな需要が見込まれます。また、ハイビジョンコンテンツの普及に伴い、テレビのさらなる画質向上、高画質化が求められています。加えて、地球環境への負荷低減の意識が高まる中、製品の省エネ性能へも高い関心が集まっています。

これまで日立は、お客様の高画質ニーズに応えるべく、IPS 液晶パネルや液晶倍速 120 コマ、超解像技術など高画質化技術を開発し、テレビの高画質化を進めてきました。さらに、2009 年にはお客様の視聴環境やコンテンツに合わせて最適な高画質を提供する「インテリジェント・オート高画質」を開発し、お客様に手間なく高画質を楽しんでいただけるよう取り組んでいます。

今回、日立は高いコントラストと階調表現を実現する「スリムブロック型」LED バックライトを新たに開発しました。これまで取り組んできた高画質技術と組み合わせ、お客様へさらなる高画質を提供します。

また、「スリムブロック型」LED バックライトはエリアコントロールによりバックライトの無駄な発光を抑える省電力性に優れたバックライトシステムです。高画質と省電力を実現する「スリムブロック型」LED バックライトを採用した製品を市場へ投入することで、お客様の高画質・省電力ニーズに応えていきます。

日立は今後も高画質・高性能の追及、先進技術の開発などに取り組み、お客様の満足度を高める商品を提供していきます。

Wooo は 3 つの「Wo～」を意味しています。

(Wonder—驚きがある。World standard—世界の新しい基準である。Worthwhile—高い価値がある。)

- *1 従来機比 :L42-ZP05 は L42-XP03、L37-ZP05 は L37-XP03 との比較において。
- *2 8 倍録画 :TSX8 モード時。BS デジタルハイビジョン放送を TS モードで録画した場合との比較において。番組により録画時間は短くなる場合があります。
- *3 約 400 時間 :TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。約 400 時間録画は 1 番組録画時の最大目安時間であり、「ダブル録画」時を除きます。
- *4 T ポイントサービス :カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社が提供するポイントサービスです。

■製品紹介ホームページ

「日立 Wooo ワールド ホームページ」 URL:<http://av.hitachi.co.jp/>

■お客様からのお問い合わせ先およびカタログ請求先

お客様相談センター 電話:0120-3121-11(フリーコール)

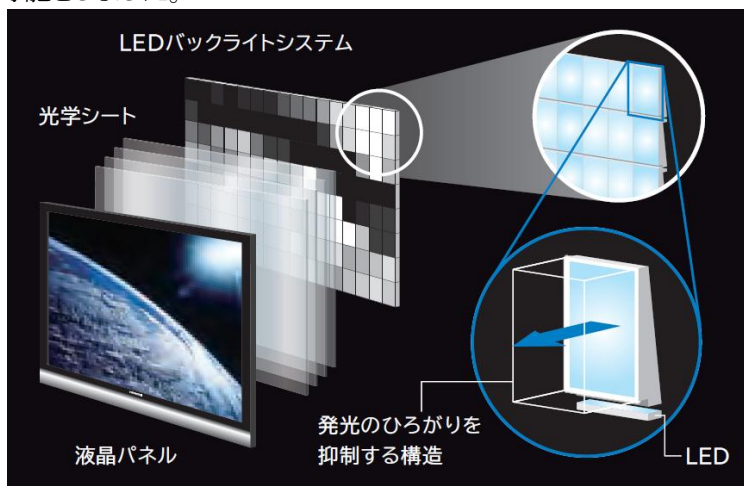
時間:9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)【年末年始をのぞく】

以 上

■ ZP05 シリーズの主な特長

1. 光を緻密にコントロールする新開発「スリムブロック型」LED バックライト採用

新たに開発した日立独自の「スリムブロック型」LED バックライトを採用しました。「スリムブロック型」はバックライトを均等に分割し、各ブロックごとに光をコントロールする新しいLED バックライトシステムです。従来の全面発光バックライトでは困難だった微細な照度調整を行ない、高コントラスト、高階調な映像を可能としました。



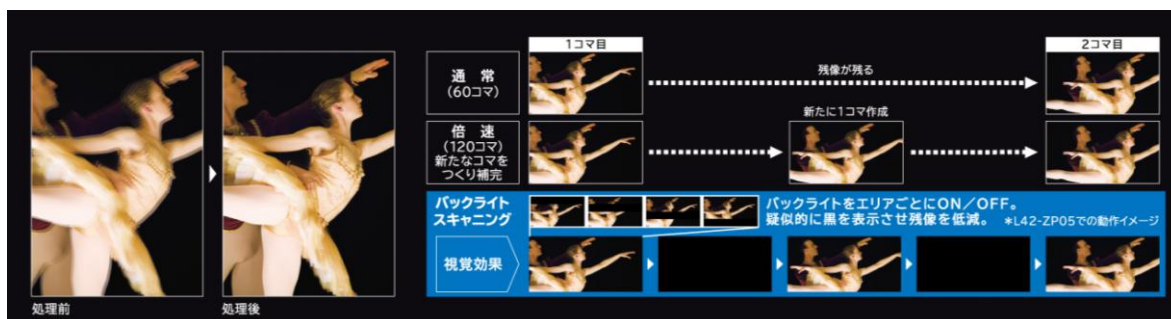
「スリムブロック型」LED バックライトの構造イメージ

(1) 映像に合わせたエリアコントロールにより、高コントラスト・高階調な画質を実現

映像の輝度信号を分析し、ブロックごとの発光を最適照度となるようバックライトを制御することで、映像の暗部はさらに黒く、また明部は高輝度を維持し、高コントラスト・高階調な画質を実現します。暗部の多い映像でもディテールをきめ細かく再現し、鮮明な映像を描き出します。

(2) 「バックライトスキヤニング」を採用し、「動画解像度 1,080 本」を実現

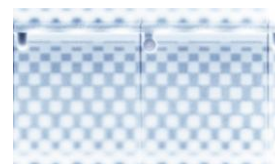
通常 60 コマ/秒の映像信号を、2 倍の 120 コマに倍増する「液晶倍速 120 コマ」に加え、映像信号に合わせてバックライトを部分的に点滅させる「バックライトスキヤニング」を採用しました。映像エリアごとに分割してバックライトを点滅することで擬似的に黒を表示させ、残像を効果的に低減します。これにより液晶特有の「ぼやけ」を抑え、「動画解像度 1,080 本」を実現しました。また「スリムブロック型」LED バックライトは従来の「蛍光管」バックライトに比べ、発光応答速度が速く、また隣接する光源からの影響が少ないことから残像低減効果が大きく、LED バックライトの中でも高い動画解像度を実現します。これにより、スポーツなどの動きの速い映像も残像感を大きく低減し、シャープに再現します。



バックライトスキヤニング処理

(3) 日立独自のフラグパターンを採用し、輝度ムラのない画質を実現

バックライトの導光板に輝度ムラを抑制する日立独自のフラグパターンを採用しました。これにより、LED の光を効率よく行き渡らせることが可能です。

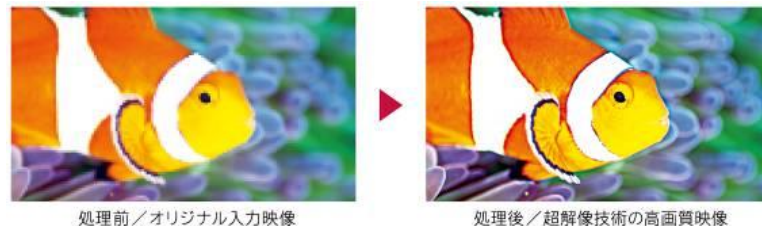


日立独自のフラグパターン

2. 高画質技術

(1) 超解像技術「ピクセルマネージャー」採用

独自開発の信号処理回路によって、入力された信号の各画素の情報を分析し、映像の部分ごとにデータ圧縮の過程で有効な信号成分として認識されなくなったデータを元の解像度に適した状態に復元し、斜め方向の解像度と画面全体の解像感を向上します。さらに、映像の部分ごとに最適な精細度の向上処理をすることで、奥行き感のある映像を再現します。超解像処理は、高精度なノイズ低減後に実行するので、よりクリアで高精細な映像を表現します。



(2) 自動画質調整機能「インテリジェント・オート高画質 2」

テレビの前面に内蔵された「インテリジェント・センサー」が、室内の明るさだけでなく照明の色も判別し、さらに番組のジャンルや映像シーンの情報により、視聴環境に最適な高画質に自動調整します。

① 超解像技術など高画質技術を統合

超解像技術のほか、ブロックノイズ低減、モスキートノイズ低減、カラーマネジメント制御を映像内容に応じて最適化して、よりキメ細かく画質制御を行います。

② 「リビングシアター」「シアタープロ」モード

映画視聴用の映像モードとして、照度 150～300 ルクスの視聴環境で観る場合を想定した「リビングシアター」モードと、150 ルクス以下の場合の「シアタープロ」モードを採用しました。視聴環境の照度に応じて映像モードを「リビングシアター」と「シアタープロ」に切り替えて、最適な画質制御を行います。

③ ユーザー調整への対応

「インテリジェント・オート高画質 2」を選択時に、明るさの最大値、黒レベル、色合い、色の濃さ、シャープネスをマニュアルで調整でき、ユーザーの好みにきめ細かく対応します。

④ 「インテリジェント・センサー」のレンズ性能向上

本体の前面左下に搭載された「インテリジェント・センサー」のレンズにフレネル形状を採用し、上方向からの入射光に対する検出精度を従来機種*1にくらべて向上しました。

⑤ アニメーションコンテンツへの対応

デジタル放送のジャンル情報でアニメーションコンテンツを認識して、モスキートノイズとブロックノイズ低減を最適化し、アニメーションコンテンツで目立ちやすい輪郭部のモスキートノイズを抑制し、S/N の良い画質を実現します。

⑥ 写真コンテンツへの対応

JPEG 画像の再生時に、色域を写真コンテンツに最適な設定に自動で切り替えます。

(3) 光沢処理パネルを採用した広視野角「新 IPS 液晶パネル」

上下左右どの方向から見ても、色やコントラストが美しい映像を表現する、178度の広視野角を実現する「新 IPS 液晶パネル」を引き続き搭載しています。新たに光沢処理パネルを採用し、映像のぼやけを改善して艶のある美しさを実現する、鮮明な映像を描き出します。

(4) 高画質画像処理技術「新 Picture Master Full HD2」を搭載

① 「アドバンスドダイナミックコントラスト」

映像シーンごとに輝度の分布を使った画像認識処理技術に、平均輝度レベルを分析する機能を加えて、より効果的な階調処理を行い、映像の持つ深みと輝きをいっそう美しく表現できます。

② 「3次元デジタルカラーマネジメント」

シーンの中に存在する色情報を分析して色再現を調整し、鮮明で豊かな色彩を実現します。パネルの性能を最大限に引き出す色彩コントロールにより、いっそう鮮やかに描き出します。

③「アドバンスダイナミックエンハンサ」

2種類の輪郭補正回路により、映像シーンに最適な先鋭感を調節し、人肌の繊細な質感などをクリアな映像で表現します。

④「カラーリミッター」機能を採用

お客様の好みに応じて、高輝度の映像の色飽和を抑制し、色相や彩度のバランスを適正化する「カラーリミッター」機能を採用しました。「インテリジェント・オート高画質 2」との連動で、より自然な色彩表現を実現します。「カラーリミッター」機能は、「インテリジェント・オート高画質 2」を除く他の映像モードにおいて、オン・オフの選択が可能です。

(6)「シネマスキャン」搭載

1080/24p 信号に対応し、24コマ/秒で再生する映画の持つ均等なコマ間隔を再現することで、フィルム映画独特のテイストを家庭のリビングルームで楽しめます。

*1 従来機種：従来当社機(L42-XP03)

3.デジタル放送の視聴中に、別の2番組を同時に録画する「ダブル録画」*1を実現

(1)2番組を同時に録画できる「ダブル録画」機能搭載

3系統の地上デジタルチューナーと、2系統のBS・110度CSデジタルチューナーを搭載し、地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送の2番組を同時に録画する「ダブル録画」機能に対応しました。地上デジタル放送を視聴中に、同じ時間帯に重なった別のチャンネルのデジタル放送の2番組を同時に録画できます。

(2)500GBのHDDを内蔵し、「ハイビジョン8倍録画*2」で最大約400時間*3の録画を実現

HDトランスコード/トランスレート技術「XCodeHD*4」の採用により、ハイビジョン放送を通常の8倍長時間録画できる「TSX8モード」を搭載し、500GBの内蔵HDDにハイビジョン画質で約400時間の録画が可能です。番組視聴中にリモコンの録画ボタンを1回押すだけで、その番組の終了まで録画して自動的に録画を停止します。ダビング10にも対応し、内蔵HDDに録画した番組は、別売のカセットHDD「iVDR-S*5」に10回までダビング[コピー9回+ムーブ(移動)1回]可能です。

(3)目的の番組を探しやすい電子番組表

番組ジャンル別(映画、スポーツ、ドラマ、バラエティ、音楽)に色分け表示する電子番組表(EPG)を採用し、目的の番組を探しやすくしました。また、録画予約した番組は、新聞のテレビ欄に手書きで赤丸をつけるイメージの表示を採用し、予約した番組をひと目で確認できます。視聴中の番組の映像は子画面で表示されるので、番組表を表示中でも視聴番組を確認できます。



電子番組表 8チャンネル表示

(4)録画番組を自動で整理する「ワケ録」機能を採用

連続ドラマなど繰り返し録画した番組を、同じ番組名ごとに自動的にフォルダ分類して表示します。番組名のほかに、ジャンルや未視聴でも自動分類して表示できるので、多くの番組を録画したときも見たい番組を簡単に探せ、見終わった後も別売のカセットHDD「iVDR-S」に、フォルダごとまとめてダビングできるので便利です。



見る画面（番組名別表示）

(5)カセット HDD「iVDR-S」に対応した「iV ポケット」搭載

テレビ本体に「iVポケット」を搭載し、別売のカセット HDD「iVDR-S」を挿入することで、内蔵 HDD に録画した番組をダビングして家族や番組ジャンル別に整理したり、内蔵 HDD の残量が少なくなったときに録画容量を増量したりできます。「iVDR-S」にも「ハイビジョン 8 倍録画」が可能で、500GB の「iVDR-S」の場合最大約 400 時間*3 の録画が可能です。

(6)みどころシーンが簡単に探せる「いいとこジャンプ」「みどころシーンサーチ」

日立独自のシーン解析アルゴリズムにより、録画番組に自動的にチャプターを設定し、番組の頭出しが簡単にできる「いいとこジャンプ」と、音楽番組の歌いだしや、スポーツ中継のみどころが探しやすい「みどころシーンサーチ」を採用しています。

(7)「同時録画再生」と「追いかけ再生」が可能

録画中に、録画済みの別番組を再生できる「同時録画再生」と、録画中でも番組終了まで待たずに番組の最初から見られる「追いかけ再生」が可能です。

【録画モードと録画時間の目安】

録画モード*6		HDD容量と録画時間*(時間)				解像度 (水平×垂直)	圧縮方式
		500GB	320GB	250GB	160GB		
TS(HD)	BS/CSデジタル	約45	約28	約22	約14	1,920×1,080	MPEG2
	地上デジタル	約63	約40	約31	約20	1,440×1,080	MPEG2
TS(SD)		約135	約87	約68	約43	720×480	MPEG2
TSE(2倍)		約100	約64	約50	約32	1,440×1,080	MPEG2
TSX4(4倍)		約200	約128	約100	約64	1,920×1,080	MPEG4 AVC/H.264
TSX8(8倍)		約400	約256	約200	約128	1,440×1,080	MPEG4 AVC/H.264
XP		約104	約66	約52	約33	720×480	MPEG2
SP		約200	約127	約100	約64	720×480	MPEG2
LP		約396	約254	約198	約126	720×480	MPEG2
TSX24		約1,190	約761	約594	約379	720×480	MPEG4 AVC/H.264

*1 ダブル録画 :ダブル録画の際は、一方の録画モードが TS モードとなります。
 *2 8 倍録画 :TSX8 モード時。BS デジタルハイビジョン放送を TS モードで録画した場合との比較において、番組により録画時間は短くなる場合があります。
 *3 約 400 時間 :TSX8 モード時。長時間モードにするほどノイズが目立つなど画質は劣化します。画質の劣化は録画する映像の内容によって異なります。録画時間は目安です。録画される映像の内容やその他の条件により、表記の録画時間と異なる場合があります。約 400 時間録画は 1 番組録画時の最大目安時間であり、「ダブル録画」時を除きます。
 *4 XCodeHD :カナダ(トロント)に本社を置く ViXS Systems Inc.の HD トランスコード/トランスレートテクノロジーのことです。
 *5 「iVDR-S」:「iVDR」は、「iVDR 技術規格」に準拠することを表す商標です。(Information Versatile Device for Removable usage) 「iVDR-S」はコンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した「iVDR-Secure」のことです。デジタル放送の録画には、コンテンツ保護方式である「SAFIA」を搭載した HDD「iVDR-S」が必要です。
 *6 録画モード :ZP05 シリーズは地上アナログ放送の録画には対応していません。
 *7 録画時間 :テレビに内蔵されている HDD は 500GB です。別売「iVDR-S」は、500GB、320GB、250GB、160GB があります。

4.高音質技術

(1)音響パワー補正技術「CONEQ™」(コネック)*1を採用

レコーディングスタジオなどのプロフェッショナルの世界で高い評価を得ている、音響パワー補正技術「CONEQ™(CONvolution EQualizer)」を引き続き採用しています。筐体などに起因する音響的なズレを低減して理想的な周波数特性に補正すると同時に、音のトランジェントを改善し、広がり感があり定位のよい明瞭な音声を再現します。また、通常のテレビからの音では、台詞等の人の声が聞きづらい人のために、人の声をより聞き取りやすく強調する聴覚補助モード*2を搭載しています。

(2) 開口率の広いスピーカーを採用し、臨場感ある低音を再現

開口率の広いスピーカーを採用し、低音から高音まで自然で聞きやすい音声を実現するとともに、迫力ある低音で臨場感ある音声を再現します。

(3)自動音量補正機能搭載を新採用

HDMI 接続した再生機からの入力信号により、再生コンテンツが BD や DVD などのディスクであることを検知し、自動でテレビの音量を補正し、放送視聴時との音量差を改善します。

*1 CONEQ™ :この製品は Real Sound Lab、SIA からの実施権に基づき製造されています。CONEQ は、Real Sound Lab、SIA の商標です。

*2 聴覚補助モード :CONEQ HA Mode の技術を搭載しています。

5.ネット TV 対応

ブロードバンド回線に接続*1 することで、Wooo ユーザー専用のポータルサイト「Woonet」にアクセスでき、回線経由で配信される豊富なコンテンツをいつでも視聴できるさまざまなサービスを楽しめます。

(1)「Woonet」トップページ、9月9日よりリニューアル*2

Wooo ユーザー専用のポータルサイト「Woonet」のトップページを ZP05 シリーズの発売に先立ち、本日 2010 年 9 月 9 日よりリニューアルします。

①各サービスの最新情報のリンクを表示するピックアップ情報機能を追加

「Woonet」トップページへ新たに各サービスの最新情報のリンクを表示するピックアップ情報機能を追加しました。ユーザーが各サービス名にカーソルを移動するだけで、「Yahoo! JAPAN」では Yahoo! JAPAN 急上昇検索ワード、「アクトビラ*3」や「TSUTAYA TV*4」では最新コンテンツ情報が表示される等、その対象サービスが提供する最新情報をピックアップ情報機能へ表示します。個々の情報はリンクになっているため、ユーザーは文字入力や該当サイトへアクセスすることなく選択するだけで、直接情報にアクセスすることができます。

②好みで選べる 2 種類のトップページデザイン

「Woonet」トップページのデザインとしてマイルドグレーまたはクールブラックの 2 種類を用意しました。設定メニューより、ユーザーの好みや視聴環境による見やすさに応じて、選択することができます。



Woonet トップページ画面 (マイルドグレー)



Woonet トップページ画面 (クールブラック)

(2)「アクトビラ ビデオ・フル／ダウンロード」対応

株式会社アクトビラが提供する、「アクトビラ ビデオ・フル」に対応し、「NHK オンデマンド」などが提供する、ハイビジョンの迫力ある動画映像をいつでも好きな時間に鑑賞できます。また、「アクトビラ ビデオ・ダウンロード」に対応し、コンテンツを内蔵 HDD に蓄積して楽しむことができます。

(3)「テレビ版 Yahoo! JAPAN」の「動画チャンネル」に対応

ヤフー株式会社が提供するテレビ向けインターネットサービス「テレビ版 Yahoo! JAPAN」に対応し、「Yahoo!検索」や「動画チャンネル」などのサービスを利用できます。



(4)「Woonet」を利用した「オリジナル動画コンテンツ配信サービス」対応

ネット TV 対応「Woo」ユーザーに向け、「Woonet」を利用し、放送波では見られない魅力のあるオリジナル動画コンテンツを配信し、新しいテレビの楽しみ方を提案します。世代を超えて広く知られる名作ドラマ「家政婦は見た！」をオリジナルストーリーによるショート・ムービーで配信しています。



Woonet 動画コンテンツメニュー画面イメージ

(5)「ビデオ de メール」対応

携帯電話*5 で撮影した写真や、ビデオカメラやデジタルカメラで撮影した動画や写真を、携帯電話や PC からサーバーにアップロードし、テレビの大画面で手軽に見ることができます。旅行先などから家族に、ハイビジョンムービーや写真をすぐに見せたいときなどに便利な有料ネット・サービスです。

(6)「メッセージボード・サービス」対応

テレビの大画面を家族間の伝言板として使える無料のネットコミュニケーションサービスに対応しています。テレビ 1 台に 4 台までの携帯電話が登録でき、テレビや携帯電話から画面上に 5 枚のメッセージを入力できます。

(7)「Woonet 更新お知らせ」機能搭載

テレビの電源を入れたときに「ビデオ de メール」「メッセージボード・サービス」に新着のメールやメッセージがある場合、画面に「Woonet の内容が更新されました」というメッセージと、「Woonet」へジャンプできるボタンを表示します。

(8)ネットと放送の 2 画面表示に対応


放送の 2 画面表示に加え、「アクトビラ」や「テレビ版 Yahoo!JAPAN」などのネットと放送の 2 画面表示に対応しました。ネット側の画面は「アクトビラ」などの動画再生も可能です。

(9)Rovi Corporation が提供する G ガイド*6 注目番組情報に対応

G ガイドがネット上で提供する注目番組情報を「Woonet」から簡単に見ることができます。

*1 ブロードバンド回線に接続 :プロバイダーや回線業者が使用している接続方式・契約約款により、利用できない場合があります。

*2 「Woonet」トップページリニューアル: ネットワーク機能搭載の Wooo 全機種で利用可能。機種によって利用できるサービスが異なる場合があります。

*3 アクトビラ :株式会社アクトビラが提供する、テレビの新しいネット・サービス(<http://actvila.jp/>)。  およびアクトビラは、株式会社アクトビラの登録商標です。「アクトビラ」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。「アクトビラ ビデオ・フル」「アクトビラ ビデオ・ダウンロード」のコンテンツは、一部を除き有料です。

*4 TSUTAYA TV :株式会社 TSUTAYA TV が提供するテレビ向け動画配信サービス。「TSUTAYA TV」は株式会社 TSUTAYA TV の登録商標です。「TSUTAYA TV」の利用には、FTTH(光)回線などを推奨します。

*5 携帯電話 :次の機能と仕様を満たす端末で利用できます。(a) NTT docomo, au, SoftBank のいずれかの携帯電話会社 (b) QVGA(320×240ピクセル)以上の画面を搭載 (c) カメラ機能と画像添付メール送信機能 (d) 第三世代通信(FOMA、

CDMA 1X WIN、SoftBank 3G) (e) Web 閲覧機能(i モード、EZweb、Yahoo!ケータイ)。海外メーカー製造の携帯電話、らくらくホン、簡単ケータイ、かんたん携帯は、サービスの一部または全部を利用できない場合があります。

*6 Gガイド :Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関連会社の日本国内における登録商標です。

6. 簡単操作で楽しみが広がるリンク機能

(1) DLNA*1のサーバー・クライアント機能に準拠した「AV ネットワーク」対応



DLNA に準拠した「AV ネットワーク」に対応し、DLNA 対応のテレビや PC を LAN のルーター経由で家庭内ネットワークに接続すれば、録画番組などを共有できます。例えば書斎の DLNA 対応の PC やレコーダーに保存している写真、音声、動画を、リビングルームの本機で再生できます(クライアント機能)。また、リビングルームの本機に録画されている番組を、別室の「AV ネットワーク」に対応した日立「Wooo」シリーズや DLNA 対応の PC で再生できます(サーバー機能*2)。さらに、「AV ネットワークダビング」機能を搭載し、本機の HDD に録画した番組を、LAN に接続された NAS*3 にダビングする*4こともできます。

(2)「Wooo リンク」(HDMI-CEC) 対応

HDMI®*5 ケーブルで接続されたビデオカメラやレコーダー、ラックシアター、AV アンプなど*6を、テレビのリモコンで操作できます。

(3) ARC(Audio Return Channel)と Content Type に対応

①ARC(Audio Return Channel)に対応

テレビと ARC 対応の AV アンプを HDMI ケーブル 1 本で接続するだけで、テレビからのデジタル音声信号を AV アンプに伝送することが可能です。HDMI ケーブルのほか光ケーブルなどを接続する必要がありません。

②Content Type に対応

HDMI 端子に入力される信号に規定されている、シネマ、写真、テキスト、ゲームの種類を区別する信号が入っていれば、テレビが自動的にそれぞれのコンテンツに最適な画質に調整します。

(4) HDMI 入力の高速な切り換えを実現 InstaPort™*7を採用

InstaPort™を採用し、あらかじめ HDMI 接続機器間の認証を行っておくことで、HDMI 入力の高速な切り換えを実現します。

(5)カセット HDD「iVDR・S」対応

別売のカセット HDD「iVDR・S」に録画またはダビングした番組は、録画したテレビとは別の「iV ケット」を搭載したテレビや、「iVDR・S」対応のレコーダー、プレーヤーなどで再生することが可能*8です。

(6)「SDメモリーカード*9」対応

SD メモリーカードスロットを搭載し、市販の SD メモリーカードに保存した写真*10のスライドショー再生や、内蔵 HDD への保存ができます。また、ビデオカメラで SD メモリーカードに記録した動画*11の再生もできます。

*1 DLNA :  DLNA は Digital Living Network Alliance の商標です。対応するコンテンツのファイル形式は以下ホームページに掲載しています。 <http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/index.html>

*2 サーバー機能 : AV ネットワークに対応した日立薄型テレビから行う番組の配信は、1 台の機器に対して行います。複数の機器への同時配信はできません。

*3 NAS : Network Attached Storage ネットワークに直接接続して使用できる記録装置のこと。動作確認機種 アイ・オー・データ機器社製 HVL1-G、HVL4-G、HVL-AV。

*4 ダビングする : 「アクトビラ ビデオ・ダウンロード」のコンテンツを除く。

*5 HDMI® : HDMI は HDMI Licensing LLC の登録商標です。

*6 ビデオカメラやレコーダー、ラックシアター、AV アンプなど : 対応機種は以下ホームページに掲載しています。

<http://av.hitachi.co.jp/tv/support/check/w05/woolink.html>

*7 InstaPort™ : InstaPort™ はシリコンイメージ社の商標です。

*8 再生することが可能 : TSX4、TSX8、TSX24 モードで録画したものを再生できる日立薄型テレビは、2009 年発売のプラズマ・液晶 03 シリーズ、UT800 シリーズと、2010 年発売のプラズマ・液晶 05 シリーズになります。

*9 SD メモリーカード : SD/SDHC メモリーカードに対応しています。SD/SDHC メモリーカードは市販品を利用してください。microSD メモリーカードを利用する場合は、SD メモリーカード変換アダプターに装着して使用してください。

*10 写真 : SD/SDHC メモリーカードで表示できる画像データは、DCF 規格に準拠した JPEG 方式の静止画、999 個までです。PC など

で編集した画像データや画像データの種類によっては、表示されないことがあります。

*11 動画 : デジタルビデオカメラで撮影した AVCHD 規格準拠(音声フォーマット:ドルビーデジタル形式)のハイビジョン動画を再生できません。全てのビデオカメラとの組み合わせや再生を保証するものではありません。

7.異素材の組み合わせが織りなす上質なデザイン

ZP05シリーズは、新開発の「スリムブロック型」LED バックライトが創り出す高画質にふさわしい高品位なデザインを迫りました。クリア材とメタルという異なる素材を組み合わせた上質なデザインにより設置された空間を上品に演出します。また、重心の低いスタイルを採用することで、落ち着きある佇まいを実現しました。



クリア材とメタルの異なる質感が織りなす上質なデザイン

8.使いやすさに配慮したユーザーインターフェース

(1)CUD(カラーユニバーサルデザイン)マークを取得

色覚の個人差を問わず、情報の判別が可能なカラーボタン色を採用し、リモコン全体と「電子番組表」、「見る画面」のカラーボタン表示で、NPO 法人カラーユニバーサルデザイン機構による第三者認証である CUD マークを取得しました。



(2)見やすく使いやすいリモコン

大きいボタンに大きい印字文字を採用した見やすく使いやすいリモコンを採用しました。また、録画機能を操作するボタンは操作と動作の関連がわかりやすい配置にするのと同時に、大きくて押しやすい録画ボタンを採用しました。またリモコンの操作面は人間工学に基づく逆 R カーブを採用し、視距離の誤差を減らして見やすさと押しやすさを両立しました。



リモコン

(3)機能や使い方を表示する「ひとことガイド」

メニュー操作や予約設定、録画番組を検索する「見る画面」で、カーソルを合わせた項目の機能や使い方のひとこと説明を画面上に表示するので、普段使用しない機能を使うとき等に便利です。

(4)「GUI スキンチェンジ」など好みで選択できる画面表示

「電子番組表」と「見る画面」において、ユーザーの好みや、視聴環境による見やすさに応じて、画面の背景色をマイルドグレーまたはクールブラックから選択できる「GUI スキンチェンジ」を採用しています。また、大・小の文字サイズが選択でき、「小」文字では多くの情報を一度に表示、「大」文字では大きく見やすい表示に切り替えられます。

9.省エネ・環境対応

(1)「スリムブロック型」LED バックライト搭載液晶パネルを採用し、高画質・省エネを両立

「スリムブロック型」は発光部分を映像によって制御することで高画質を実現しながら、無駄のない

電力活用で省電力を実現します。これにより、録画機能内蔵テレビで業界トップクラス*1 の省エネを達成しています。ZP05 シリーズは録画機能を内蔵しながら、蛍光灯のバックライトを搭載した当社従来機*2 に比べ、年間消費電力量を L42-ZP05 は約 27%、L37-ZP05 は約 21%削減しています。

(2)「照明環境&エコ効果メーター」表示

ZP05 シリーズは「インテリジェント・オート高画質 2」で視聴環境に最適なパネル制御を行うことに加え、映像に合わせてバックライトの光量を調節することで、省エネ化を図ります。視聴中の消費電力を算出し、「日立の樹」をデザインした「照明環境&エコ効果メーター」でエコ効果の目安を画面に表示できるので、ユーザーが室内の明るさを調節することにより、照明もテレビも消費電力を抑えることで、省エネに貢献できます。



(3)省電力機能搭載

一般家庭に適した映像の明るさに設定し、消費電力を低減する機能を搭載しています。また、一定時間以上操作をしないときなどは、自動的に電源を切る機能を搭載しています。

(4)J-Moss*3 グリーンマークに適合

電気・電子機器に含まれる特定化学物質の含有表示について、日本工業規格(JIS)に制定されている「J-Moss」に対応し、プリント基板と電源コードの「はんだ」の無鉛化やネジ、鋼板の「六価クロム」不使用など、規制対象物質である、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリブロモビフェニル)・PBDE(ポリブロモジフェニルエーテル)の 6 物質の含有率が基準以下*4であることを示す「グリーンマーク」表示製品であり、環境負荷の低減を図っています。

*1 業界トップクラス :録画機能内蔵テレビとして、2010年9月7日現在。当社調べ。

*2 当社従来機 :L42-ZP05 は L42-XP03、L37-ZP05 は L37-XP03 との比較において。

*3 J-Moss :電気・電子機器含有表示方法

(The marking for presence of the specific chemical substances for electrical and electronic equipment)

*4 含有率が基準以下 :JIS C 0950 に規定する除外項目をのぞく。

以上

■ZP05 シリーズの主な仕様

型式	L42-ZP05	L37-ZP05
表示サイズ (幅×高さ/対角)(cm)	93.0×52.3/106.7	81.9×46.1/94.0
パネル	フル HD IPSα パネル (LED バックライト)	
表示画素数(水平×垂直)	1,920×1,080	
輝度(パネル単体)	500cd/m ²	
受信チャンネル	地上デジタル(CATV パススルー対応)、 BS デジタル、110 度 CS デジタル、 地上アナログ VHF:1-12ch UHF:13-62ch CATV:C13-C63	
チューナー	地上デジタル×3、BS・110 度 CS デジタル×2、地上アナログ×1	
内蔵 HDD/iV ポケット	○(500GB)/○	
ダブル録画	○	
倍速 120 コマ	○	
バックライトスキャニング	○	
超解像技術	○	
インテリジェント・オート高画質 2	○	
Deep Color	○	
シネマスキャン	○	
Wooo リンク(HDMI-CEC)	○	
AV ネットワーク	○(DLNA クライアント・サーバー対応)	
Woonet	○	
音声実用最大出力(JEITA)	10W+10W	
スピーカー	(4.5×12cm)×2	
音 声	音響パワー補正技術 CONEQ™	○
	バスブースト	○
	クリアボイス	○
	サラウンド回路	○
	自動音量補正機能	○
入 出 力 端 子	HDMI 入力(1080P 対応)	4
	D4入力	1
	S2ビデオ入力/ビデオ入力	1/3
	デジタル放送録画番組出力	1(アナログ)
	光デジタル音声出力	1
	LAN(10BASE-T/100BASE-TX)	1
	音声入力/ヘッドホン出力	3/1
アンテナ入力	VHF/UHF 入力×1(地上アナログ・地上デジタル共通入力)、 BS/CS-IF 入力×1	
SD メモリーカードスロット	1(ムービー/写真)	
消費電力(待機時)(W)	179 (約 0.1)	151 (約 0.1)
年間消費電力量*1(スタンダード時)(kWh/年)	107	99
外形寸法(幅×高さ×奥行)(cm)	102.7×66.3×9.3	91.6×60.1×9.3
外形寸法(幅×高さ×奥行)(スタンド込)(cm)	102.7×69.9×30.7	91.6×63.7×30.7
質量(スタンド込)(kg)	22.9 (25.7)	18.0 (20.8)

※仕様は、予告なく変更することがあります。

*1 年間消費電力量 : 新省エネ法の基準に基づいて算出しています。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
